

WSの光景



全体でのマネジメントと
町会単位での違い

ビジネスだけ
でなく住民も
エリアごと
事業推進
上位4つの
タウンマネジメント
テーマリーダー
→JR社の
参画
東建の
参画

「サンプラザ」
三角・名前残った
中野以外の来街者
への機能
イバトスペース
観光という視点
実行性
資金・活動内容
決めにより
交通 集客
駅の
導線

イメージ
サブカル → 古い
文化の「るっぽ」、宝手箱
安全と災害対応
こわりの体制・人員
地権者の立場 (指定
経営者)
商業イベント → 公共空地の活用
環境をいかに保つか

「アウディ」をどう考える?
開発中のインタメ部会
イベント開催後の評価
防災と防犯、危機管理部会
安全と賑いの両立
各会の活動のちよい、くかないように
イベント等の財源も考える
広場の活用
中心から周辺への波及を考えた
企業と行政のパートナーシップ

議会と行政



■ (仮称) なかのエリアマネジメント協議会 設立準備会 意見交換会 WSまとめ

意見交換会WSでの論点及びまとめ	PickUp Keyword	検討課題	想定される組織対応・部会構想	スケジュール(構想案)
<p><A:クールなかの:小室さん> 中野のイメージはサブカルチャーはも古い、文化の坩堝、玉手箱、なんでもあるというイメージ</p> <p>安全と災害対応、</p> <p>中野に本社のある企業と大学と丁寧な付き合い</p>	<ul style="list-style-type: none"> サブカルチャーはもう古い 多彩な文化が輝く文化の玉手箱 安全と災害対応 地元企業と大学との丁寧なお付き合い 	<p>中野のイメージの再考 文化の視点から多文化許容と文化の坩堝感</p> <p>多彩な文化が輝く文化の玉手箱 中野の文化の担い手とのネットワーク構築</p>	<p>文化発信部会 中野文化振興研究会 地域内各種連係部会</p>	<p>11月29日 意見交換会</p> <p>経過説明会 WS</p> <p>↓</p> <p>意見交換会のまとめ</p> <p>部会候補 今後のスケジュール</p> <p>↓</p> <p>区長説明会(構想案)</p> <p>協議会組織案 区とのパートナーシップ</p> <p>↓</p> <p>協議会組織化検討</p> <p>M/A-選出 部会構成</p> <p>↓</p> <p>財源の確保策検討</p> <p>収入事業 組織名称</p> <p>↓</p> <p>愛称検討</p> <p>コンペ 募集</p> <p>↓</p> <p>協議会設立総会</p> <p>年度内 地元大学ホール(案)</p>
<p><B:樋口設計:樋口さん> 考えている方向性は似ている、エリマネは全体を考える場合と部分で考える場合が必要、横断・横断的なワンストップの部会が必要、中野のまちのブランディングを考える部会、仮設時のエンタティメントと時間軸をコントロールする部会、開発期間中のマネジメント、POD岩崎さんの先行事例を期待従前からやってきたイベントの内容とその評価をすることが必要、専門分野として、全体最適化の検討分野が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全体と部分の意識分け ワンストップ対応、総合化 タイムコントロール イベントの評価 	<p>中野のブランディングとは段階的な開発の時間軸理解 従前及び今後のイベント内容と評価</p>	<p>エリア全体を見据えた横断的ワンストップ部会 なかのブランディング部会 イベント企画部会とイベント評価部会 仮設時のマネジメント部会 全体最適化検討分野</p>	
<p><C:中野2丁目再開発の石井さん、RIA> エリマネの主体は誰か? 権利者がいない中でも、警察と一緒にテーブルであるので、商業とイベントの企画、公共空地の利活用、住環境の充実、人と人のコミュニティ、安心安全、防災がキーワードとなった 今後は、各地区の準備組合の参加意識の高揚を願う</p>	<ul style="list-style-type: none"> 商業とイベントの企画 公共空地の利活用 住環境の充実 コミュニティの構築 安心安全、防災 各地区準備組合の参画 	<p>各地区の再開発準備組合等の協議会への参画依頼 エリアマネジメント協議会の構成メンバーの検討</p>	<p>コミュニティ形成部会 公共空地利活用部会 安心安全・防災部会</p>	
<p><D:UR:楠原さん> 消防があるので危機管理系議論、駅周辺が段階的に工事が行われているが、その中でも、もてなす策や危機管理が必要、協議会の必要性の理解 10000人の集客施設が出来た後も危機管理系が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 開発中も開発後も危機管理 もてなす策 10,000人規模の危機管理 	<p>途切れない危機管理 広さと人数と時間軸の変化</p>	<p>危機管理部会</p>	
<p><E:JCチーム、加藤さん> JCは来期「中野まちづくりキャラバン」をテーマに活動を行う、墨田の事例の再開発の事例を基に展開していきたい</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中野まちづくりキャラバン 	<p>他地域の先行事例研究</p>	<p>周辺地域への波及効果検討部会</p>	
<p><F:丸井グループ:太幸さん> 中野サンプラザを残したい、サンプラザは多世代を集客できる施設である、来街者の獲得を目指したエリアマネジメントの展開を期待 中野以外のからの来街者への機能充実を 今でも中野は、イベントシティとしての機能がある 観光をキーワードに、サンプラザの記憶継承、形としての三角を残す、「あのサンプラザ!」で集客が可能</p>	<ul style="list-style-type: none"> サンプラザの継承 サンプラザの集客力 観光をキーワード 来街者 三角形 	<p>サンプラザは、レガシーか? 継承に値するものは何か? 形態、名称、機能、味、空間、時計</p>	<p>みんなの心の中の永遠のサンプラザ継承部会 観光振興部会</p>	
<p><G:UR:佐藤さん> 現状の地元の活動の中で今回のエリアマネジメント協議会という組織は、町会、商店街等の活動や役割と重複はしてないのか、という議論があった。 従来の個別の活動との違いの中で、広範囲を見据えた上での活動が必要である。 協議会の役割は、中野駅周辺だけではなく、他の地域への波及効果を意識しながら、エリマネは民間主体で行い、賑わいやまちの価値の向上を目指すものの、大阪市のようにBIDの効果が享受できないため、財源の確保、運営収入のあり方として独自財源、広告収入、イベント収入を確保できる方策を検討する必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 既存活動組織との重複懸念 従来からの活動の違いや広範囲を見据えた考え方が必要 	<p>エリアマネジメント協議会の構成メンバーの検討</p>	<p>周辺地域への波及効果検討部会 財源検討部会</p>	
意見交換会WSでの論点及びまとめ	PickUp Keyword	検討課題	想定される組織対応・部会構想	設置部会の集約

<p><H：関東バス：内藤さん> 京王、西武信金がいる中で、交通体系への言及を行った。まず本当に実効性はあるのか？ エリマネ会社の資金やどんなことをやるのか、どのような活動を行っていくのか？見極める必要がある。一方、基盤整備としての交通体系の組み立てができていない、基本的に中野駅周辺は道路が狭いから、大きな開発と交通体系の組立をしっかりとしないと人を集めるのはいいが、再開発周辺の居住者への影響や対応を事前に考えておかないと大変なことになる。部分部分の検討だけではなく、横串、横断的な分野が必要である。また、ビジネスだけの議論がではいけない。居住環境の整備や確保、周辺地域の住宅地の再生をも踏まえた、エリアマネジメントの展開でなければならない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> この協議会の実効性はあるのか？ エリマネ会社の資金の調達、具体的な行動や業務は？ 大規模開発と交通体系が組立っていないのが懸念される。 横断的全方位的包括的なスタンスが要求される。 ビジネスの議論だけではなく、居住環境の整備や確保、周辺住宅地の再生を踏まえたエリアマネジメントを展開すべき 	<p>インフラである交通体系整備の整理 段階的開発手順～仮設・切り回しの確認</p>	<p>歩行者動線・交通体系部会 周辺地域への波及効果検討部会</p>	<p>横断的に公的広場の利活用部会 公開空地の指定経営者部会</p> <p>財源検討部会 エリア広告・情報発信部会</p> <p>歩行者動線・交通体系部会 危機管理部会</p> <p>文化発信部会 地域内各種関係部会</p>
<p><I：野村不動産：三輪さん> 事業者のテーブルなので運営寄りの話を行った野村不動産は、区役所サンプラザの事業協力者駅前の必要な地区であり、影響力もある。横断的に公的な広場の活用を考えた部会、エリマネの収入源、広告収入やイベント収入、10000人のアリーナが実現すると人の流れが変わり、その動きをどう周辺に活かすのか？行政との連携で、エリマネのお墨付き買いたい行政とのパートナーシップとして、三鷹市の事例がある。行政との二人三脚が大切である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 区役所+サンプラザ地区のまちづくり上の意義 横断的な広場の活用 エリマネの収入源～広告収入、イベント収入 集客施設と周辺地域の関係 行政とのパートナーシップ 	<p>エリマネの収入源検討 区と民間（企業他）のパートナーシップ</p>	<p>歩行者動線・交通体系部会 横断的に公的広場の利活用部会 エリア広告・情報発信部会</p>	<p>なかのブランディング部会 みんなの心の中の永遠のサンプラザ継承部会</p> <p>観光振興部会</p> <p>周辺地域への波及効果検討部会 住環境整備と コミュニティ形成部会</p>
<p><J：区議：高橋かずちかさん> 事業推進の話が多かったが、検討範囲の110ヘクタールは広すぎである。上位的なタウンマネジメントがあって、それぞれの4ブロックに細分化されたエリアマネジメントを展開して行くことが必要である。その際に、どういうテーマでいくか、リーダー役や中心になるのはどこなのか？大丸有のようにはいかない、成功例はデベロッパーがいる、それは、不動産事業の一角として行くのはわかりやすい展開である。しかし、中野では誰がリーダー、中心になるか？ゾーニング的にも中心となるJRの参画も必要である。、東京建物のアンテナストリートなどの具体的な先行事例の拡大、(株)キリンの具体的な参画も期待したい。議会と行政の関わりでどう推進して行くか？現状は行政としては、公園を利用する場合は、公園利用だけに留まっている。賑わいや活性化イベントになると都市観光が担当する区の間わり方は、縦割りになっている、展開の広がりが限定される。一方、エリマネが重要だという割には、具体的な組織展開がされていない。今後は区の姿勢や参画の仕方、体制陣容を経済界や地域と一緒に進めて、まとめていく必要がある。新しく生まれる公開空地の利活用を従来の指定管理者という概念ではなく、指定経営者的な発想で展開して必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上位のタウンマネジメントと各地区のエリアマネジメント 中野のリーダーや中心は誰？ 区のスタンスを明確にすべき 指定管理者ではなく、指定経営者としての発想が必要 	<p>JRの参画依頼 区も入れたエリアマネジメントの組織化</p>	<p>公開空地の指定経営者部会</p>	<p>イベント企画部会と イベント評価部会</p> <p>仮設時のマネジメント部会 全体最適化検討分野</p> <p>公共空地利活用部会 安心安全・防災部会 危機管理部会</p>

■ 今後の検討課題

中野のイメージの再考、 中野の文化の担い手とのネットワーク構築、 中野のブランディングとは、 段階的な開発の時間軸理解、
 従前及び今後のイベント内容と評価、 各地区の再開発準備組合等の協議会への参画依頼、 エリアマネジメント協議会の構成メンバーの検討、
 途切れない危機管理、 開発規模と流入人口（昼間・夜間）と時間軸の変化、 サンプラザは、レガシーか？、 インフラである交通体系整備の整理、
 エリマネの収入源検討、 区と民間（企業他）のパートナーシップ、 JRの参画依頼、 区も入れたエリアマネジメントの組織化